

## 服部滋樹氏によるトークイベント 『ものをつくる その先を考える』 DISCOVER KAMENOCHO (ディスカバー亀の町) 第4回

株式会社 See Visions (代表取締役社長 東海林 諭宣) は、2016年5月7日に、クリエイティブユニット「graf (グラフ)」代表の服部滋樹氏をお招きしてトークイベントを開催します。

「暮らし」にまつわるあらゆる事柄に取り組むため、異なる専門分野を持つメンバーが協働するというスタイルで活動を続けてきた、「graf」としてのものづくりの哲学をお話しいたします。

参加者は講演を聞くだけでなく、服部氏との対話や参加者同士の対話を通じて、交流を深め、これからのデザインやものづくりについてのヒントを得ていただきたいと思います。

株式会社 See Visions ではこのように市民の交流と新事業創出の場としてレクチャーシリーズ「DISCOVER KAMENOCHO」を今後も月1回程度のペースで継続していきたいと考えています。

オリジナル家具のデザイン・製作、販売から、ショップ・デザイン、ホーム・リフォームまで、人々の暮らし、衣食住すべてにかかわるものづくりを行うだけでなく、ときにはアーティストとともにパフォーマンスにも参加するなど、幅広い分野で活躍するクリエイティブユニット「graf」。その創設者のひとりであり代表を務める服部滋樹氏に登壇いただき、創設以来続けてこられた協働によるものづくりへの思い、「graf」としての哲学を語っていただきます。

ものづくりに関わる多くの方にお越しいただきたい講演です。終了後は直接講師の方と語り合う交流会も予定しています。



graf メンバー

写真: 川瀬一絵

【場 所】 ヤマキウ倉庫 (秋田市南通亀の町4-15)

【日 時】 2016年5月7日(土)18:00~20:00 ※終了後交流会開催 (会費別途)

【参加費】 1,500円 (学生500円) 交流会費1,500円 ※いずれも消費税込

【申 込】 Facebookより申込み <https://www.facebook.com/events/220120311690828/>  
もしくはお電話 018-836-3331 (株式会社 See Visions : 担当 東海林)

(株) See Visions では、2016年1月よりジャンルを問わず「今、おもしろい活動をされている方」にご登壇いただき、ご講演を賜るだけでなく、参加者同士の活発な意見交換の場となるレクチャーシリーズ「DISCOVER KAMENOCHO (ディスカバー亀の町)」を毎月1回開催しており、今回は同シリーズの第4回目の開催となります。登壇者と参加者が双方向のコミュニケーションを体験し、つながりを作っていける場を創出することにより、ものづくり、まちづくりに関わる企業やデザイナー、産業支援機関等の連携も視野に入れ、さまざまなクリエイティブ事業が育成される足掛かりとなるイベントを目指しています。

【本件に関する問合せ先】

〒010-0011 秋田県秋田市南通亀の町4-15 ヤマキウビル  
株式会社 See Visions

DISCOVER KAMENOCHO 事業部 (東海林中野/石倉)

電話: 018-836-3331 ファックス: 018-838-0039 E-mail: [shoji@see-visions.com](mailto:shoji@see-visions.com)

## 補足資料-1

### ○開催概要

【テーマ】 『ものをつくる そのさきをかながえる』

【講師】 服部滋樹 (はっとりしげき) 氏 graf 代表

【場所】 ヤマキウ倉庫

【日時】 2016年5月7日(土)18:00~20:00

【参加費】 1,500円 ワンドリンク付き

(終了後交流会開催予定: 参加費 1,500円)

【申込・問合せ先】 Facebook より申込み <https://www.facebook.com/events/220120311690828/>

もしくはお電話で 018-836-3331

(株式会社 See Visions DISCOVER KAMENOCHO 事業部 東海林/中野/石倉)

【主催】 株式会社 See Visions

【共催】

### 講師プロフィール

服部 滋樹 (はっとり しげき) 氏



1970年生まれ、大阪府出身。graf 代表、クリエイティブディレクター、デザイナー。美大で彫刻を学んだ後、インテリアショップ、デザイン会社勤務を経て、1998年にインテリアショップで出会った友人たちと graf を立ち上げる。建築、インテリアなどに関わるデザインや、ブランディングディレクションなどを手掛け、近年では地域再生などの社会活動にもその能力を発揮している。京都造形芸術大学芸術学部情報デザイン学科教授。

### 「graf」について

大阪を拠点に家具、建築、プロダクト、グラフィックのデザインから食やアートまで、暮らしに関わるものづくりに取り組むクリエイティブユニット。1993年から活動を始め、1998年4月、大阪の南堀江にショールーム「graf」をオープン。2000年11月に大阪の中之島へ移転し、ショップ、ショールーム、カフェ、企画フロア、デザインオフィスが一体となった graf bld. を運営。2012年11月、自社家具工場を改装した「graf studio」へと拠点を移し、デザインワーク、ショップ、キッチンから生まれるさまざまなアイデアを実験的に試みながら、異業種が集まる環境と特性を生かした新たな活動領域を開拓している。

>> <http://www.graf-d3.com/>

**補足資料-2**

○過去の「DISCOVER KAMENOCHO」開催概要

第1回

【テーマ】 暮らし方で選ばれるまちづくり

【講師】 青木 純 (あおき じゅん) 氏

【場所】 亀の町ストア

【日時】 2016年1月26日 (火) 18:30~20:00

第2回

【テーマ】 都市と田舎を巻き込むコミュニティ

【講師】 武田 昌大 (たけだ まさひろ) 氏

【場所】 亀の町ストア

【日時】 2016年3月15日 (火) 18:30~20:00

第3回

【テーマ】 映画 よもやま話～映画はなぜ面白いか?～

【講師】 中野 敦史 (なかの あつし) 氏

【場所】 亀の町ストア

【日時】 2016年4月26日 (火) 18:30~20:00

以上